

ホールについて

公演スケジュール

ホール使用のご案内

チケットセンター

座席表

アクセス

アーカイブ

コンサートマナー

Access

アクセス

Contact

お問い合わせ

古澤巖×ベルリン・フィルハーモニック スtrings「愛のクリスマス」

■出演者変更のお知らせ■

11月29日に発表されました新たな変異株に対する水際措置の強化により、予定しておりましたベルリン・フィルのメンバーの一部入国できないこととなり、メンバーの一部と編成が変更となりました。演奏予定曲目に変更はございません。

【変更後】 第1ヴァイオリン/アルバロ・パッラ(Álvaro Parra) 第2ヴァイオリン/アンジェロ・デ・レオ(Angelo de Leo)
 ヴィオラ/清水直子 チェロ/シュテファン・コンツ(Stephan Koncz) ピアノ/オズガー・アイディン
 (Özgür Aydin)

本変更によるチケットの払い戻しはありません。

詳しくはこちらをご覧ください。 [古澤巖×ベルリン・フィルハーモニック Stringス HP](#)

Iwao Furusawa ×
 Philharmonic Strings Berlin
 『愛のクリスマス』

【演奏予定曲】
 スコットランド幻想曲
 (マックス・ブルッフ)
 マリーノコンチェルト「第6番」【新曲】
 (ロベルト・ディ・マリーノ)
 The Ecstasy of Gold
 (エンニオ・モリコーネ)
 クリスマス曲 他

古澤巖 ×
 ベルリン・フィルハーモニック
 Stringス 最高級のストラディヴァリウスとともに…

2021年12月11日[土] 三井住友海上しらかわホール

OPEN/ 12:45 START/ 13:30 全席指定 S席¥8,500 / A席¥7,500(税込) ※A席はホールの構造上、視界が遮られます。あらかじめご了承ください。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

◇主催:クラシック名古屋 ◇協賛:株式会社 アルソア慧央グループ ◇後援:ドイツ連邦共和国総領事館、ハッツアンリミテッド ◇企画制作:NHKエンタープライズ中部

お問い合わせ クラシック名古屋 tel.052-678-5310 チケット発売 2021年10月8日(金) 10:00~



※今後のコロナ禍の状況により内容及び出演者を変更させていただく可能性があります。
 ※本公演は新型コロナウイルス感染症予防のため、国や自治体のガイドラインに従った対策を講じたくて開催いたします。
 ※マスク未着用および37.5℃以上の発熱および体調の優れない方のご入場はできません。



古澤巖×ベルリン・フィルハーモニック Stringス 弦楽六重奏によるクリスマスコンサート。日本が誇るヴァイオリンの奇才「古澤巖」。国境を超え、名手が集う芸術家集団「ベルリン・フィルハーモニック Stringス」。世界最高峰のオーケストラとして輝き続けるベルリン・フィルのメンバーの精鋭たち。高度なアンサンブルと華やかな雰囲気にも包まれたベルリン・フィルメンバーの演奏に、古澤巖の独特の色香と優美な音色が混じり合い、繊細で美しく、艶やかで情熱的な愛のメロディ。

そして、タンゴとクラシックの融合をテーマに、メロディの魔術師といわれるイタリアの天才作曲家「ロベルト・ディ・マリーノ」により書き下ろされた、美しすぎるラブソングの数々。カリスマ的な表現力の美しい旋律で、とっておきのクリスマスを演出します。

日時	2021年12月11日(土) 13:30開演
出演	ヴァイオリン/古澤巖 アンサンブル/ベルリン・フィルハーモニック Stringス
プログラム	マックス・ブルッフ: スコットランド幻想曲 ロベルト・ディ・マリーノ: マリーノコンチェルト「第6番」【新曲】 エンニオ・モリコーネ: The Ecstasy of Gold 他
チケット	全席指定 S ¥8,500 A ¥7,500 しらかわホールチケットセンター: 取扱いあり 10/8(土)10:00(一般発売)より取扱い
お問い合わせ	クラシック名古屋 TEL: 052-678-5310 (10-17時 日祝休)
チラシ	PDFダウンロード
リンク	ツアー公式サイト HP

↑ ページの先頭へ

ホールについて

公演スケジュール

ホール使用のご案内

チケットセンター

座席表

アクセス

アーカイブ

コンサートマナー

▶ HOME ▶ サイトマップ ▶ お問い合わせ ▶ よくあるご質問 ▶ プライバシーポリシー

三井住友海上しらかわホール

【住所】〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15

【営業時間】10:00-17:00

【休館日】月曜日[月曜が祝日の場合は翌平日]

【電話番号】052-222-7110

【所有】三井住友海上火災保険株式会社

【運営】MS&ADビジネスサポート株式会社

よりよい社会のために、音楽ができること。

しらかわホールは三井住友海上の
 社会貢献活動の一翼を担う文化施設です。

MS&AD 三井住友海上

Profile プロフィール

スケジュール

プロフィール



古澤 巖 (ヴァイオリン)

1959年生まれ。内外のコンクール優勝後、1986年に葉加瀬太郎と新しいステージ創りを始め現在に至る。ヨーヨー・マ、プレトニョフ、ペーター・ダム、アサド兄弟、高橋悠治、グラッペリ、フジコ・ヘミング等と共演。現在はピオラ・ダ・ガンパの武澤秀平にバロックを師事。2013年よりベルリンフィル・メンバーとのツアーを毎年行い、イタリアの作曲家マリーノとのコンチェルトは第6番迄完成している。ダンスとの共演番組TV東京(水)、BSテレ東(土)「Dの旋律」放送中。またTVK「イチカイチエ」、RKB「新・窓を開けて九州」、FM「JET STREAM」テーマ曲を担当。宗次コレクションより最高額のストラディヴァリウス「サン・ロレンツォ1718」を生誕貨与。最新アルバムはTAIRIKプロデュース「品川カルテット」を含む「The Ecstasy of Gold」(HATS)。年間150公演を行い、コルシカ音楽祭メンバー、洗足学園音楽大学客員教授、COCO FARM WINERY取締役、テラモスレーシングチーム所属。趣味はサーフィン。

《<https://www.iwaofurusawa.com/>》

使用楽器



Antonio Stradivari 1718 "San Lorenzo Ex Viotti"
A.ストラディヴァリウス1718
・サン・ロレンツォ Exヴィオッチィ

現存するストラディヴァリウスは600挺と言われている中で最もユニークな作品の一つである。サイドには「GLORIA ET DIVITIE」という文字の痕跡があり、バスバースайдには、「IN DMO EIUS」というはっきりとした文字が残っている。このフレーズは旧約聖書の詩篇第111章第3節からの引用で、元はラテン語で「Gloria et divitiae indomo eius et iustitia eius manet in saeculumsaeculi」(栄光と富は神の家にあり、神の義きは永遠である)とある。簡略化した抜粋が前述の一節(栄光と富は神の家にある)であり、ルネッサンス期には繁栄と富を願い、この言葉を様々な形で絵画や彫刻に入れていた。Antonio Stradivari 1718 "SAN LORENZO ExViotti"はそんな願いを込めてストラディヴァリウス本人が書いたものであり、その言葉の通り、他のストラディヴァリウスの作品にはない思いが込められていると考えられる。文：日本ヴァイオリン

本ツアーのメンバーは下記の通り変更いたしました。



Álvaro Parra
1st violin

1996年よりベルリンのハンス・アイスラー音楽大学にてS.ピカードとM.ミュッケの両教授に師事し、2002年ベルリン・フィルのカラヤン・アカデミーへ入学。05年チリ・カトリック大学のヴァイオリン教授に就任。08年コンツェルトハウス管弦楽団を経て、13年ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に入団。



Angelo de Leo
2nd violin

6歳で最初のヴァイオリンのレッスンを受け、シュトゥットガルト音楽アカデミーで音楽を学ぶ。様々な国際コンクールで優勝し、ソリストおよび室内楽奏者としてコンサート活動を開始。2018年2月からベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に入団。



清水直子
viola

桐朋学園大学でヴァイオリンを広瀬悦子、江藤俊哉の各氏に、ヴィオラを岡田伸夫氏に師事。1994年よりドイツ・デトモルト音楽大学で今井信子氏に師事。数々の国際コンクールに入賞の他、音楽祭などにも参加。2001年ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の首席ヴィオラ奏者に就任。



Stephan Konz
cello

8歳で生まれ育ったウィーンの音楽学校で勉強を始める。ウィーン音楽学校やウィーン大学で研鑽を積み、様々な国内外のコンクールで優勝。ベルリン・フィルの12人のチェリストたちにも参加し、ウィーン国立歌劇場管弦楽団のメンバーを2年努めた後、2010年ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に入団。



Özgür Aydın
piano

英国王立音楽大学、ハノーファー音楽演劇大学でピアノの研鑽を積む。1997年のミュンヘン国際音楽コンクールで第1位を受賞。その後数々のコンクールや音楽祭に参加し、演奏活動を積極的に進めている。日本ともゆかりの深いピアニストで、五嶋みどり、清水直子らと共演し録音をリリースしている。

【ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団】

1882年に創設され、140年に及ぶ伝統を誇る世界最高のオーケストラ。フルトヴェングラー、カラヤン、アバド、ラトルら錚々たる指揮者が歴代首席指揮者を務め、完璧なアンサンブルと輝かしいサウンドで世界中の音楽ファンを魅了し続けている。

ベルリン・フィルハーモニック スtringsのメンバーはÁlvaro Parra氏を除いて来日ができなくなりました。

ベルリン・フィルハーモニック スtrings



Dorian Xhoxhi
1st violin

6歳より父のもとでヴァイオリンを始める。ミュンヘン音楽大学、ベルリンのハンス・アイスラー音楽大学にて研鑽を積み、五嶋みどり、R.ファイン、Z.ブロン、E.フェルトツの各氏に師事。ベルリン・ドイツ交響楽団、ゲヴァントハウス管弦楽団を経て、2010年ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に入団。



Álvaro Parra
2nd violin

1996年よりベルリンのハンス・アイスラー音楽大学にてS.ピカードとM.ミュッケの両教授に師事し、2002年ベルリン・フィルのカラヤン・アカデミーへ入学。05年チリ・カトリック大学のヴァイオリン教授に就任。08年コンツェルトハウス管弦楽団を経て、13年ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に入団。



Matthew Hunter
viola

7歳の時から音楽を学び、ヴァイオリニストとしてのキャリアを追求し特別訓練を受けてきたが、26歳の時にヴィオラと出会う。1998年にGee 国際ヴィオラ・コンテストで優勝。カナダ国立芸術センター・オーケストラの次席ヴィオラ奏者を経て、ベルリン・フィルのメンバーとなる。2003年よりハンス・アイスラー音楽大学で教えている。



Christoph Heesch
cello

6歳でチェロを始め、ベルリン芸術大学でW.E.シュミットに師事。エリザベト王妃コンクールをはじめ様々な国際コンクールで受賞歴があり、ヴィルトルト・ルトスワフスキ国際コンクール、TONALI15音楽コンクールでは特別賞を受賞。古楽器の奏法にも造詣が深い。現代の音楽シーンをけん引する若手チェリストであり、ソリストとしても国内外で広く活躍の場を広げている。



Michael Karg
double bass

アンバーグにある芸術高校でコントラバスに出会い、ニュルンベルク音楽大学のD.マーク教授に師事。国際コンクールの優勝者として、多くのオーケストラや音楽祭から招待され、西ドイツ放送交響楽団やベルリン・フィルハーモニー管弦楽団とともに研鑽を積み、2014年ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に入団。

ベルリンメンバーの1st ヴァイオリン、ドリアンさんにツアーへのメッセージをいただきました。ドリアンさんは、2018年のツアーにも参加してくれています。彼を中心に今回新しく5人のメンバーが編成されました。



Dear Friends,
We are very much looking forward to being on stage and on tour again with Iwao. Due to the the Covid pandemic we were sadly forced to cancel last year's tour, but this experience has only strengthened our precious friendship. Together with Iwao we have developed a fantastic new program and cannot wait to present it to you. Don't miss this wonderful encounter and join us in concert. See you soon.

Philharmonic Strings Berlin
Dorian Xhoxhi

親愛なる皆様
巖さんとコンサートツアーができることをとても楽しみにしています。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、昨年はツアーを中止せざるを得なくなり本当に残念でした。でもこの経験は私たちの友情を深めました。巖さんと一緒に、今回この素晴らしい演出をお見逃しなく、コンサート会場でお待ちしています。この素晴らしい演出では、近いうちにお会いしましょう。

ベルリン・フィルハーモニック スtrings
ドリアン・チョージ